

令和5年度 福島高校

学校通信 第2号

もちの木

教育目標

校訓「正大・剛毅・優美」を胸に自己実現に向けて努力を重ねるとともに、身につけた豊かな人間力で社会に貢献する高い志を持つ人を育てる。

令和5年6月23日発行
福岡県立福島高等学校
校長 石橋 のぞみ
担当 入試広報課

6月1日(木) 体育大会開催!

大会テーマ「青雲之志～限界のその向こうへ～」を掲げて、令和5年度福岡県立福島高等学校の体育大会が盛大に開催されました。今年度は、午後から雨の予報であったため、短縮プログラムでの実施となりましたが、たくさんのご来賓や保護者の皆様に観覧していただき、素敵なパフォーマンスを披露することができました。総合優勝、応援合戦ともに青ブロックが優勝でしたが、どのブロックも全力で取り組んでいました。

体育大会実行委員長 坂田 菜々美さん(見崎中学校)

今年度の体育大会は、雨天時プログラムでしたが、予定通り開催することができ、嬉しく思います。

私は「一人一人が主役になれる体育大会」を目指していました。最初はまとまりのなかったブロック練習も、回を重ねるごとに、ブロックリーダーを中心に団結していくことができていたので、一人一人が輝く体育大会になったのではないかと思います。

今回実行委員長となり、全校生徒を引っ張っていくことの難しさを実感しました。先生方や副実行委員長などさまざまな人達の支えがあってこそ、実現できたものだと思います。本当にありがとうございました。この経験を今後も生かしてがんばっていきます。



一番の目玉!! 応援合戦

本校の応援合戦は演舞・チアリーディング・ダンスの三部構成となっており、ブロックみんなが演技に参加することができます。この形式は昨年度から始まったため、今の3年生はわからないことも多くあったと思いますが、しっかりブロック全体をまとめることができました! 3年生の頑張りが新たな福島高校の伝統になることを願っています。



白ブロック長 友田 爽太くん(筑後北中学校)

今年の体育大会は、「獅子奮迅～栄光を骨に刻み込め～」のスローガンのもと、一人一人が全力で競技に挑み、他のブロックを圧倒するような素晴らしい活躍を目指し、練習を頑張りました。人の前に立って指示をだしたことはありましたが、約120人の前となると言葉が上手くまとまらず、伝わらないこともありましたが、ただ一人では難しいことも団長を初めリーダー達と協力し、みんなもついてきてくれて本番は最高に楽しむことができました。貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。

赤ブロック長 酒井 隆臣くん(見崎中学校)

私は今まで人の前に立ちみんなに指示をするリーダーなどした経験がありませんでした。今回ブロック長になった時、自分の仕事をしっかりできるか不安でした。しかし副ブロック長や団、チアなどの人たちが相談に乗ってくれたりサポートしてくれたりしたおかげで、赤ブロックを盛り上げることができました。私は今回の体育大会でいろいろなことを学ぶことができました。この経験を今後生かしていきたいです。

青ブロック長 江頭 孝清くん(福島中学校)

ブロック長として参加した体育大会は、自分自身の高校生活の中でトップ3に入るくらい楽しく充実した時間でした。しかし最初は全然何をしたらいいのか分からないし、みんなをまとめることができませんでした。その時に団長やチア長などのリーダー達がカバーしてくれて少しずつですがブロックをまとめていくことができました。体育大会本番までにはいろいろ大変でしたが、最後に優勝することができ、胴上げをしてもらい最高の眺めを見ることができたので良かったです。

